

Quick調査レポート「医師の生涯学習に関する調査」

Topics

- ✓ **生涯学習の必要性**は医師も強く認識しており、『必要性が高い』と回答した医師は98%にのぼった。ただし**実施状況**（実際やっている医師の割合）はやや下がり（約7割）、**やっていない理由**としては『学習したいことがあるが忙しくてできない』が最も高かった。
- ✓ **実施している生涯学習の内容**は『（外部の）勉強会への参加』などのリアル型が多く『eラーニング』は比較的参加が低い。また、有償範囲内では『学術集会への参加』が飛び抜けて高く、他のコンテンツを圧倒している。
- ✓ **生涯学習に前向きになるきっかけ**としては『日常診療でスキル不足を感じた』『治療ガイドラインが発行・改定された』が強いとして回答が集まった。
- ✓ **生涯学習の方向性**として、専門性／総合医のウェイトを聞いたところ、若手ほど専門性のウェイトが高く、年代が上がるほど総合医を志向する傾向が高まっていた。

調査背景・目的

- ✓ 医学の進歩・変化は常套ではなく、厚労省の「医師臨床研修指導ガイドライン」でも、医師に求められる資質の一つとして「生涯学び続ける」姿勢が挙げられている。
- ✓ 弊社グループ会社である株式会社協和企画では、医師向けの講演会等を数多く実施しているほか、診療ガイドラインの出版なども請け負っている。より良いコンテンツの提供に資することを意図し、医師の生涯学習実施状況や、医師自身の認識・意識を調査した。

調査概要

調査方法：インターネット調査 *TenQuick使用
 調査地域・対象：全国・医師（プラメド医師会員）
 調査主体：株式会社インテージヘルスケア
 Quick Survey室

有効回答：315s
 （若手（35歳以下）：105s
 中堅（36歳～49歳）：106s
 ベテラン（50歳以上）：104s）

調査期間：2019年11月21日～11月25日

調査結果

生涯学習は必要か・実際やっているか

[単一回答]

	生涯学習は 必要性が高い	生涯学習を 実際やっている
全体 n=315	98%	74%

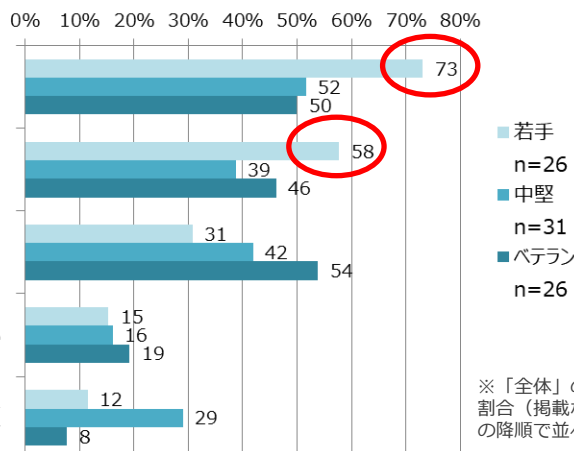
生涯学習を実施していない理由 [複数回答]

ベース：生涯学習をやっていないと回答

『学習したいことがあるが忙しい』『疲れている』の回答割合が高く、特に【若手】での高さが目立つ。

【ベテラン】では『受講したいコンテンツがあるか調べられない』が比較的高くなっており、学習コンテンツへのアクセスのしづらさに課題があることが伺える。

- (学習したいことはあるが) 忙しくてできない
- (学習したいことはあるが) 疲れてしまってできない
- 受講したいコンテンツがあるかどうか 調べる時間や余裕がない
- 有益な内容のコンテンツが存在しない
- 有益な内容のコンテンツが高額

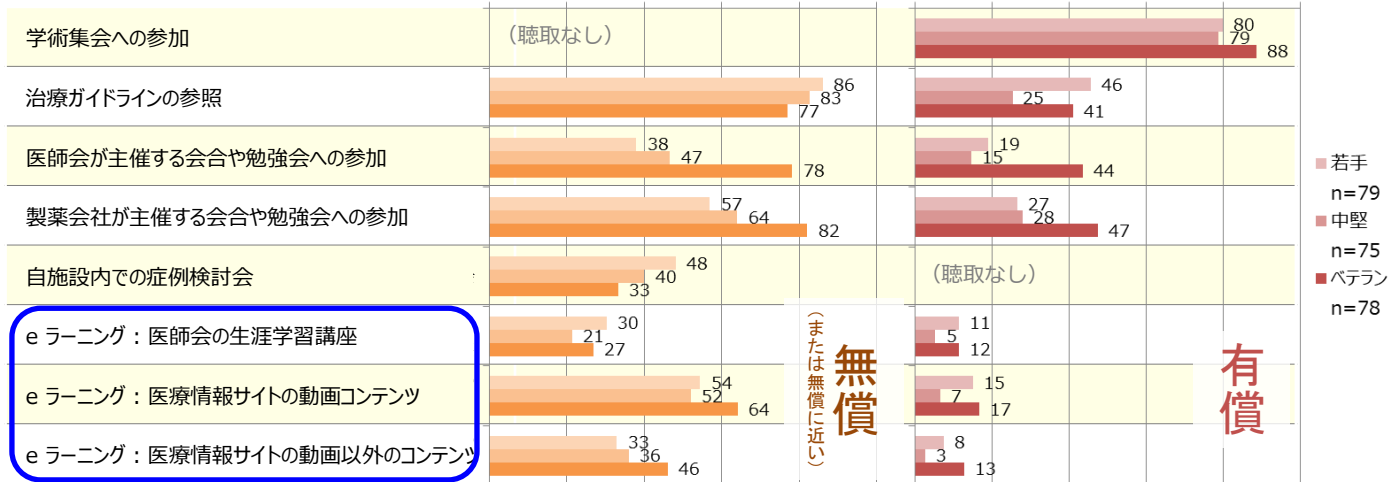


※「全体」の回答割合（掲載なし）の降順で並べ替え

実施している生涯学習の内容 [複数回答] ベース：生涯学習をやっていると回答

『(外部の)勉強会への参加』などのリアル型に比べると『eラーニング』は比較的参加が低い。また、有償範囲内では『学術集会への参加』が飛び抜けて高く、経費がかかっても参加したいと思うコンテンツとしての圧倒的な強さを伺わせる。

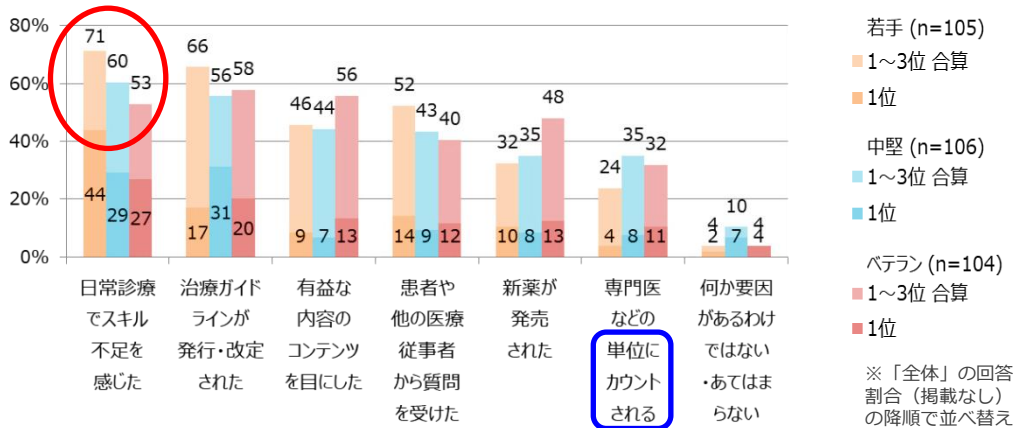
0% 20% 40% 60% 80% 100% 20% 40% 60% 80% 100%



生涯学習に前向きになる要因・きっかけ [順位回答・3位まで]

『日常診療でスキル不足を感じた』の回答割合が高く、[若手]では1位と回答した医師が4割を超え、1位~3位合算でも7割にのぼった。次いで回答を集めた項目としては『治療ガイドラインが発行・改定された』が挙げられる。

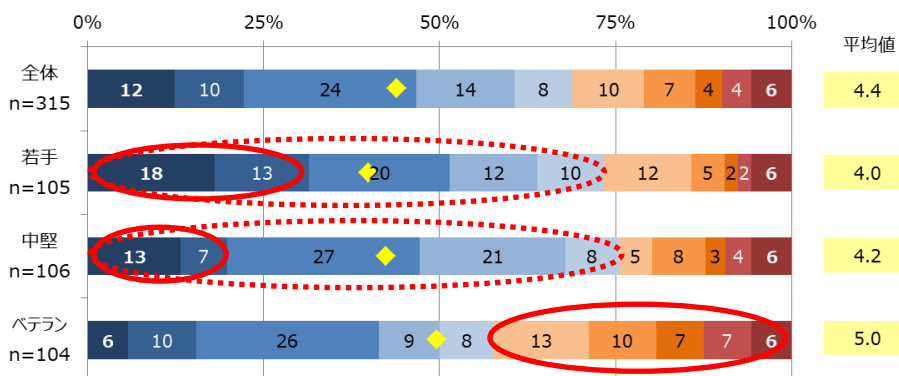
『(専門医などの)単位にカウントされる』にはあまり回答が集まらず、すべての世代で最も回答割合が低い結果となった。



生涯学習の方向性：専門医か総合医か [単一回答]

生涯学習における「専門性を高める」と「総合医を目指す」のウエイトについて聞いたところ、いずれの世代でも『専門性』側 (1~5) の回答割合のほうが高いものの、より若年のほうが専門性Top2 (1~2) が高かった。[ベテラン]では他の世代に比べて『総合医』側 (6~10) の回答割合が高く、年代が上がるほど平均値は『総合医』側に移行していた。

■ [1] 専門性 ← [2] ← [3] ← [4] ← [5] ← [6] → [7] → [8] → [9] → [10] 総合医



本調査結果・TenQuickに関するお問い合わせ

ant-tenquick@intage.com

今回の調査では、本レポートに掲載した項目のほか、以下の項目についても聴取しています。お気軽にお問い合わせください。
…生涯学習の担い手としてふさわしいと思う組織/生涯学習eラーニングで負担してもよい最大金額/医師免許更新制の是非